

令和元年度安全管理研修会（全国安全週間説明会）の開催

今年で第92回を迎える全国安全週間は、6月1日から6月30日までを準備期間とし、7月1日から7日まで実施されます。

本週間は、「新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場」のスローガンの下で取り組まれます。

会員事業場の皆様には、全国安全週間実施要綱に基づくご対応をお願いいたします。

栃木労働基準監督署主唱、当協会主催によります「令和元年度衛生管理研修会」を、6月7日（金）午後2時から4時30分まで、栃木市栃木文化会館小ホールにて別紙「令和元年度安全管理研修会」次第のとおり開催いたしましたのでご報告いたします。

1 研修会開催では、冒頭当協会産業安全部副部長、監督署長の挨拶がありました。

① 一般社団法人栃木労働基準協会産業安全部会廣江（株北研）副部長のあいさつ。



（廣江 産業安全部会副部長挨拶）

② 栃木労働基準監督署 滝花署長のあいさつ。



（滝花監督署長挨拶）

2 安全管理研修会では、栃木労働基準監督署富永剛彦安全衛生課長より、「労働災害の現状と対策」及び「全国安全週間実施要綱」のポイント等を説明されました。

その中で、平成30年の休業4日以上死傷者数が605人と対前年比で77人増加(14.6%増)し、極めて憂慮される事態にあること。また、600人を超えたのが平成11年以来20年ぶりであることなどを踏まえ、さる4月26日に当協会長等に「労働災害防止対策の一層の徹底について(緊急要請)」を要請したことを話されました。

労働災害防止対策として、事故の型別で最も多い「転倒」災害等の行動災害の増加に歯止めをかけるべく「行動災害撲滅大作戦2019」の取組などを説明されました。



(富永安全衛生課長説明)

3 特別講演では、「これからの安全活動のヒント」の演題で、労働安全コンサルタント佐々木 隆氏より、「この機会に職場と自分の行動の安全を見直そう」「働き方改革から見たこれからの安全活動」「人間はミスするもの ヒューマンエラー」「その行動には訳がある(違反行動を抑制する策)」「これからの安全管理はリスクの把握から」「中高年齢者の労働災害防止」等々の今日的な安全管理を説明されました。



(労働安全コンサルタント 佐々木 隆氏講演)

(追記) 安全管理研修会には、100名のご参加をいただき開催することができました。当日は、中央労働災害防止協会編「安全の指標」、労働基準行政情報資料、各機関の資料などを無料(会員外は除く。)で提供しております。今後とも多くの方のご参加をお待ちしております。

令和元年度安全管理研修会

日時：令和元年 6 月 7 日（金）

場所：栃木市栃木文化会館小ホール

次第

1. あいさつ 14：00～14：15
一般社団法人栃木労働基準協会産業安全部会長
栃木労働基準監督署長

2. 安全管理研修会 14：15～15：00
「労働災害の現状と対策」及び「安全週間実施要綱」について
講師：栃木労働基準監督署 安全衛生課長 富永 剛彦 氏

3. 特別講演 15：00～16：30
演題：「これからの安全活動のヒント」
講師：労働安全コンサルタント 佐々木 隆 氏

……令和元年度全国安全週間スローガン……

新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場